グループスーパービジョン（ＧＳＶ）事例報告書

**課題４**

|  |  |
| --- | --- |
| 令和　　年　　月　　日 | 事業所名：　　　　　　　　　　　　　受講者氏名：　　　　　　　　　　　 |
| 氏名(イニシャル) |  |
| 年齢 | 　　歳 | 性別 |  | 障害名 |  |
| 提出理由（支援者自身が困っていること、検討してほしいこと、アイディアがほしいこと） |
|  |
| 家族構成（ジェノグラム） | エコマップ |
| (事業所)支援に至るまでの経過やサービスにつながってきた経過（概要） |
|  |
| 本人の生活に対するイメージ、本人の言葉や行動（できる限り、本人の言葉そのもので） |
|  |
| 自分の事例のストレングス | 性格・人柄／個人的特性 | 才能・素質 |
|  |  |
| 環境のストレングス | 興味・関心／向上心 |
|  |  |
| アセスメントで不足している点 |
|  |

（参考資料）

**グループスーパービジョン事例報告書作成にあたってのポイント**

グループスーパービジョン事例報告書についてのポイントです。

**（１）あなたの所属する事業所等の対象者を選定して作成してください。**

なお、事例選定にあたっては、以下（２）事例選定のポイントを確認し、対象者を

選定してください。

**（２）事例選定のポイント：下記のような事例が望ましいです。**

①　長期的な支援事例（就労支援、地域移行支援、地域自立生活支援など）

②　趣味、レクリエーション、友人関係などのインフォーマルサポートに期待

　　できる事例

③　本人との信頼関係が構築されている事例

④　その他、支援者自信が行き詰っており、他者のアイディアを求めたい事例。

* 以下のケースは今回のグループスーパービジョン研修には適しません。

①　危機介入が必要な事例

　（虐待、自傷他害、住宅喪失、犯罪など生命や経済的危機にある状態）

②　支援者との間に不信感のある事例

**（３）事例記入のポイント　※網羅的に埋めようとしなくて構いません。**

・簡潔な情報を載せる。

　　　・フォントを小さくしたり、間を詰めたりはせず、もともとのレイアウト

　　　　で書ける範囲で記載する。意欲や能力、希望や長所

・一番下のストレングスの４マス整理表は、それぞれの項目ごとの「意欲や能力、希望や長

所」などを、各自感じたとおりに書いてみてください。